

助成対象事業成果概要報告書(概要版)

制度名	チャレンジド向け通信・放送役務提供・開発推進助成金
助成対象事業名	インターネットを利用したDVD等の視聴覚障害者用字幕、手話、音声ガイドの提供
助成対象事業者名	特定非営利活動法人 メディア・アクセス・サポートセンター
助成金の額	4,888 千円

【助成対象事業の全般について】

①	助成対象事業の概要	主にバリアフリー化されていないDVD等に字幕、手話、音声ガイドを配信するサービスの提供。アクセスに関わる公共的なアーカイブデータを構築し、その利用促進を行う。
②	助成対象事業の目標	既に実施しているDVD向け字幕配信を中心に、手話、音声ガイドにも対応し、ネット動画や業務用上映、更に博物館等の映像展示物にも拡大させる。音声透かしとスマホアプリによる新しいシステムの開発と提供を行う。

【平成25年度実施部分について】

③	助成対象事業の実施内容	アーカイブと配信 実績数(予定数) DVD 字幕数 43(20) DVD 手話 1(1 以上) 音声ガイド 9(5) ネット動画アーカイブ提供-hulu への提供 音声透かし配信実施テスト 3(2) 博物館・美術館 0(1 以上)
④	助成対象事業の成果	当初の予定数を上回る事業成果を挙げることが出来ました。今年度は、「音声電子透かし」と「スマホアプリ」を使った新しい情報保障システムが完成し、映画・映像制作時に挿入することをルール化することで、全てのメディアで使う事が出来ます。 (今後の展開) エプソン製ヘッドマウントディスプレイが発売されたり、グーグルグラスの開発も進み、「字幕メガネ」が現実的になってきました。スマホアプリをベースに各端末に対応していきます。
⑤	補足説明事項	障害者権利条約が批准しました。第30条、1(c)には、「障害者が、文化的な公演又はサービスが行われる場所(例えば、劇場、博物館、映画館、図書館、観光サービス)を利用する機会を有し、並びに自国の文化的に重要な記念物及び場所を享受する機会をできる限り有すること。」とある。 各省庁の連携により、これを進めて欲しいと願います。